

釈迦岳山行日記

山行日 2023年9月9日(土)

コース JR比良駅～イン谷(バス)～分岐～釈迦岳～ヤケオ山～ヤケ山～涼峠～登山口～

JR北小松(10Km)

コースタイム イン谷口8:34出発～JR北小松駅16:31着(暑かった為、頻繁な休憩含む)

参加者 会員4人、一般1人

イン谷口でTさん指導の下、準備運動で体をほぐしてから出発しました。このコースは、リフト・ロープウェイがあった所です。分岐までは、川あり滝ありで快適でした。分岐からは、急登なので汗がしたたり落ちます。踏ん張りどころです。Tさんはよくお話され、どんどん先を歩きますが、他4人はマイペースで登りました。釈迦岳山頂は予報通りとても涼しかったです(20℃前後)。上着を着るほどではなく、汗が一気に引きました。山頂でのランチタイムは最高でした。ブナ林も残っているので雰囲気があり、大変うれしいことでした。釈迦岳からヤケオ山までは、緩やかな下りです。曇っていましたが琵琶湖の眺望を楽しみました。琵琶湖が見えるのは、このコースの醍醐味です。後ろを振り返りながら「あそこから来たんやね」「一步一步がすごい」などなど、感動の言葉が飛び交いました。南の山麓には、電波塔の建つカラ岳が見えました。

ヤケオ山からは急な下りでしたが、標識がしっかりとついています(念のためコンパスで方向を確認)。花を期待していなかったのですが、ヤマジノホトトギスとママコナが咲いていました。ママコナは背丈が低いので、とても可愛いです。これだけ、沢山のヤマジノホトトギスを見るのは初めてです(忘れていただけかな)。ヤマボウシの赤い実も可愛いです。上品な甘さです。暑い暑いと言いつつも、真夏はすぎ、紅葉が始まっています。堂満岳ほどではないですが、このコースにもシャクナゲの木があり、花の季節も魅力的なところですね。北小松までの下りは足場が悪く、転ばないように慎重に歩きました。私たち以外に登山者は一人でした。静かな山歩きができ、自然を堪能することができました。同行のみなさん、ありがとうございました。

記 KUSUMI





写真の提供 TとK